

特典
書籍1冊
プレゼント

人事・経営者向け ワンブックシェアリング体験会

参加費
無料

「ゆるい職場」時代の新しい育て方を考えよう！

開催日時：2025年4月23日(木) 13:00～15:00

開催場所：CHIENOWA BASE

〒351-0011 朝霞市本町 2-7-27

なぜ『若手を育てる』のは今、 こんなに難しいのか

古屋星斗 著 / 日経 BP

使用書籍のポイント

- ・なぜ今若手の育成定着が難しくなったのか？
 - ・質的負荷が職場から失われている。
 - ・会社に不満はないけど不安はある若手が急増。
 - ・心理的安全性だけでは活躍できない。キャリア安全性が必要
- 今の職場では若手が3年我慢しても成長に十分な経験を得られない
- ・若手育成の成否感が管理職のワークエンゲージメントの代理指標となっている
 - ・職場でバリバリ仕事をこなす上司は若手のロールモデルにはなり得ない。ではどうする？
 - ・キャリア自立が必要だからこそ、学びの最初の一步目は行動のための言い訳を用意してあげる事が必要。

こんなお悩みはありませんか？

- ✔ 若手がすぐに辞めてしまう
- ✔ 仕事への熱意が低く、指示待ちが多い
- ✔ 叱ると萎縮し、褒めても響かない
- ✔ 育成の責任を管理職が負い、疲弊している

そんな悩みを解決するヒントを、
「ワンブックシェアリング」で探求します！

体験会の目的

- ✔ 若手の仕事キャリアの考え方の多様化を理解し、育成、定着の難しさの背景を知る
- ✔ 「キャリア安全性」の重要性を学び、若手が抱える不安に向き合う
- ✔ 学びとコミュニケーションを促進するワンブックシェアリングを体感頂く

なぜ

「若手を育てる」
のは今、
こんなに
難しいのか

“ゆるい職場”時代の
人材育成の科学



古屋星斗
Shoto Furuya



きつくても、
ゆるくても、
辞める。褒めても
不十分。ではどうする？
Z世代の実像に迫り、
効果的な育成の
ヒントを導く
日本経済新聞出版

対象

人事担当

経営者

管理職

ワンブックシェアリングとは

「1冊の本を読む→伝える→対話 / ワーク」を繰り返すことで本を体感するワークショッププログラムです。学びだけでなく会社外の方との非日常の交流を楽しんで頂けます。

過去事例など詳細→

Book to Action
公式サイト



過去の参加者の感想(抜粋)

これまで本を読むことに苦手意識がありましたが、「読み方」を知ることで本を楽しむことができました。

20分で1冊の本を読み終えることができるのはとても効率的です。また、参加者と共有できる場があるのは距離を縮めるのに良い機会でした。

書籍を複数人で分担し読み進めることで、短時間で1冊のあらすじを理解できるだけでなく、いろいろな人の意見や物事の捉え方を知ることができました。

申込は
こちら

4/16(水)締切

